

新年の抱負

年男・年女を迎える小学生のみなさんです。



余目第二小学校 6年
阿部日菜子さん(上朝丸)



余目第三小学校 6年
荒木 健太さん(廿六木)



立川小学校 5年
太田 翔平さん(桑田)



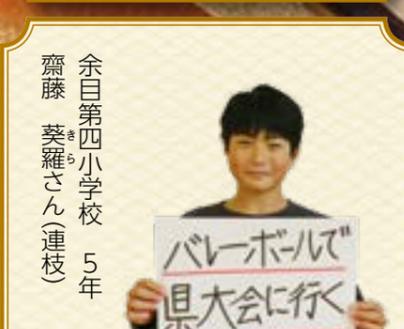
余目第四小学校 5年
加藤 沙季さん(小出新田)



余目第一小学校 5年
川島 功暉さん(和光町)



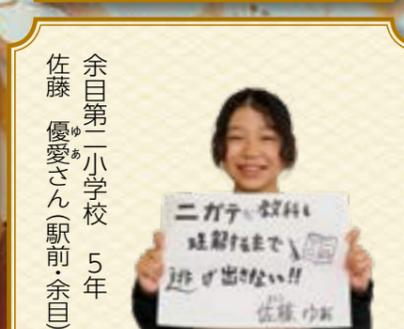
立川小学校 6年
黒沼 比呂さん(荒鍋)



余目第四小学校 5年
齋藤 葵羅さん(連枝)



余目第三小学校 5年
佐藤 心寧さん(茶屋町)



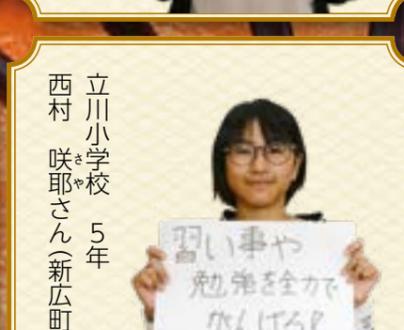
余目第一小学校 5年
佐藤 優愛さん(駅前・余目)



余目第一小学校 5年
中野 琉唯さん(南口)



余目第一小学校 6年
新野 うみさん(松陽)



立川小学校 5年
西村 咲耶さん(新広町)



余目第三小学校 5年
長谷川明飛さん(仲町)



余目第四小学校 6年
樋渡 絢音さん(堤新田)



余目第二小学校 5年
堀田 壮良さん(常万)

新年を迎えて 2022年



庄内町長 高橋 達

一陽来復

明けましておめでとうございます。

新しい年を迎え、みなさまにおかれましては、さまざまな目標や計画を立て、決意を新たにしている方も多いことと思います。2022年は新型コロナウイルス感染症の収束に向け、3回目のワクチン接種やこれまでのノウハウや検査などの体制整備により、経済活動や社会活動が充実する年になればと期待するばかりです。

ポストコロナへ広域一丸で

オミクロン株の拡大もあり、新型コロナウイルスの先行きはまだまだ見えませんが、経済活動の回復には高速交通網の再生並びにインフラ整備の推進は欠かせません。広域連

携で一丸となった取り組みが必要と考えます。特に庄内でのPCR検査、観光インバウンド事業、デマンドタクシーや移住定住などスケールメリットを活かす取り組みはいくつも考えられます。

環境のまちを真ん中に

庄内町におきましては、「環境のまち」のさががけとして自治体で初めて風力発電を運営した再生エネルギーをはじめ、町民節電所や3R運動による省エネルギーの取り組み、持続可能な開発目標(SDGs)の推進によるゼロカーボン宣言は、わが町のまちづくりの柱であり、大きな特長になっています。また、高速交通の要衝という優位性の活用、6次産業化による庄内町ブランドの推進による産業の活性化もまったなしです。組織改

革では、公民館のまちづくりセンター移行による地域コミュニティの活性化、認定こども園移行による子育て環境の充実などにより「笑顔と活力あふれる住み続けたい町」を目指します。

チーム庄内町のまちづくりに

まちづくりの主役は町民のみなさん1人ひとりです。同時に2万人のみなさんが1つのチームです。その目標の達成には、情報と活動の場の共有が不可欠と考えます。明確なビジョンを示し、「全町民の福祉の向上とこどもたちの未来のため」全力で取り組みますので、ご理解と参画をよろしくお願いいたします。

結びに、みなさまにとって健やかで実り多き1年になりますことを祈念申し上げます。新年のあいさついたします。